

和道流 裏の組手 二十四本

『月刊秘伝 2021年1月号』

(12月14日(月) 発刊)

に特集として掲載!

※近々DVD版も発売予定

詳細は <http://www.bab.co.jp/>



「裏の組手」とは!!

身体内部を練り上げ、
空手の実戦力を作る
対人稽古

日本の古流武術と沖繩の唐手を融合させた
精妙な術理を特徴とし、
空手四大流派の一角にも数えられる和道流。
そして、「裏の組手」は初代大塚博紀宗家が考案し、
三代宗家が新たに体系化した組手形だ。
身体内部を練り上げ、空手の実戦力を作る、
和道流独自の対人稽古に迫る!

取材:文◎加藤聖平

和道流空手術・柔術拳法
三代宗家
大塚博紀
Otsuka Hironori

1965年、和道流宗家の長男として生まれる。幼少より
稽古。高校時代にレスリング、柔道も習い、大学時代より
本格的に空手を始める。アメリカ留学などを経て、フ
ランスに移住。その最前線に、10年にわたり各国で稽
古を行う。2015年、三代宗家を襲撃。日本空手連盟、
日本古武道協会所属。新作DVD『和道流・裏の組手』(BAB
ジャパン)が12月中旬に発売予定。



▲裏の組手 十本目を演じる初代宗家(左)。